

三鷹市民の皆さまへ ―河村孝 選挙戦最後のご挨拶―

4月20日、本日24時をもって選挙運動が可能な時間が終わります。

明日の投票日は選挙運動は禁止されており、SNS等も含め、これが「候補者」としては最後のメッセージになります。

今回の挑戦は、現職との圧倒的な知名度の差を自覚しつつも、市政の課題の優先度が明らかにおかしいことへの疑問、そしてそれを体を張って止めなければとの思いからの決断でした。

この7日間、市内各地を回ってきた中で、「多額の税金を投じての市庁舎建替え」「特別養護老人ホームどんぐり山の廃止」など、市がこれから進もうとしている道に疑問を感じる市民の方、私とともに「明日のまち」を考えていこうと思ってくださる市民の方が、日に日にその数を増しているのを肌で感じてきました。

しかし、4期・16年を重ねた現職との差は未だに大きなものがあります。多選による歪みをただし、市政を再起動していくためには、これを読んでくださっているあなたのお力が必要なのです。

これからの難しい時代に、「明日のまち」をどのように描いていくべきなのか、票を投じるその直前までじっくりとお考えの上、ご判断をお願いできればと思います。

そして、そこから生まれたお考えやアイデアを、どのように次のまちづくりに活かしていくべきか、一緒に考え、実行していくことを、私の仕事とさせていただきます。

ともに明日の三鷹をつくっていきましょう！

平成31（2019）年4月20日

河村孝

☆ 車での活動終了後に、本人のメッセージ動画も撮影しました

（外を通行の方や車の音なども混ざっておりますがご容赦ください）

<https://www.facebook.com/345220539661485/posts/377749506408588?sfns=mo>